

---

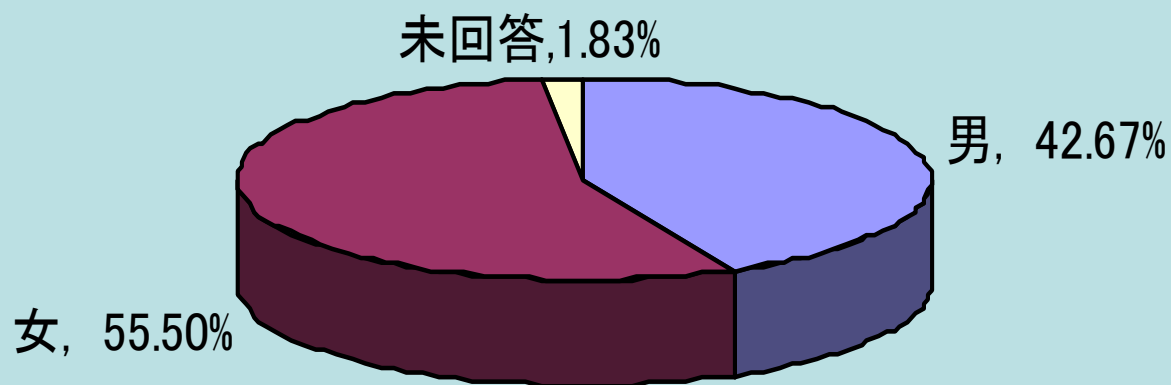
よりよい図書館をめざして

美濃加茂市立図書館利用者  
アンケート結果報告

## 調査概要

1. 調査目的 図書館利用者の実態把握と  
今後の図書館サービスの基礎資料収集のため
2. 調査時期 平成22年3月12日(金)～15日(月)
3. 調査場所 美濃加茂市立図書館(中央図書館、東図書館)
4. 調査方法 中央図書館、東図書館を来訪された10代～70歳代以上の利用者、  
各館300人(計600人)にアンケート用紙を配布  
アンケート回収592人(回収率98%)

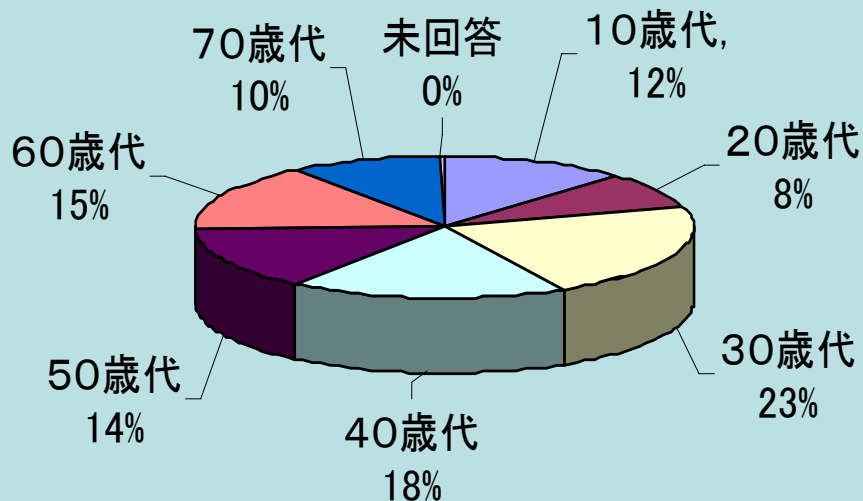
## 問1 あなたの性別について



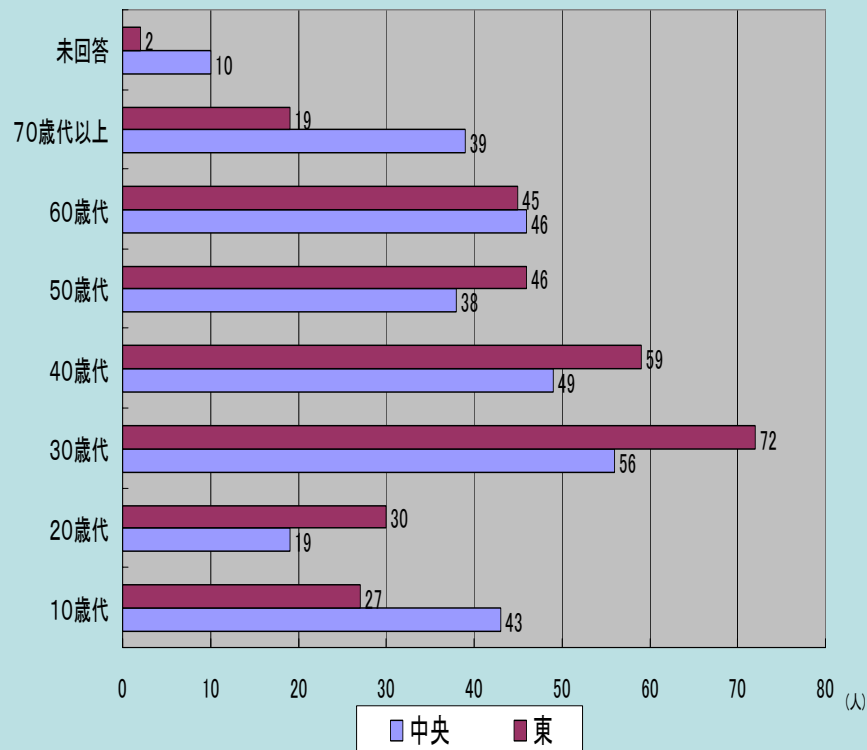
性別は、「男性」42%に対し、「女性」55%で、利用統計から見ても男女比は2:3となっており利用者は女性のほうが多い。

■ 男性 ■ 女性 ■ 無回答

## 問2 利用者の年齢



■ 10歳代 ■ 20歳代 ■ 30歳代 ■ 40歳代  
■ 50歳代 ■ 60歳代 ■ 70歳代 ■ 未回答



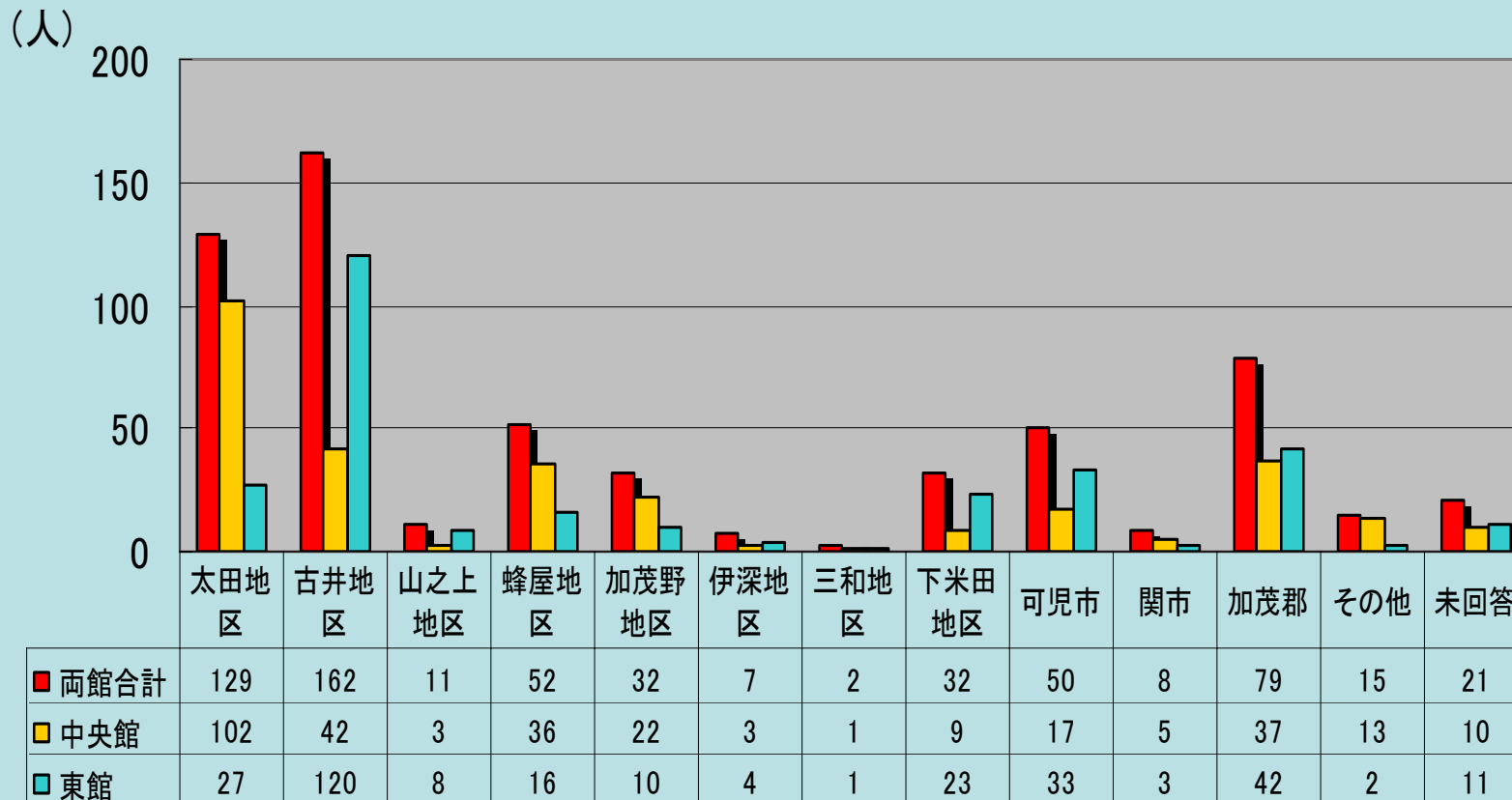
両館全体で見ると年齢は、「30代」(23%)が多く、次いで、「40代」(18%)、「50代」(14%)、「60代」(15%)、「20代」(8%)が続いている。

中央図書館は東図書館に比べ、10歳代、70歳代の来館が突出している。東図書館は30歳代～50歳代、また、小さなお子さんがいそうな年代の方々の館内利用者の割合が高い。それぞれの館において、世代間の交流や今後の利用促進の参考になると思われる。

全体的に見て、20代が少ないのは、仕事、子どもがいないため、興味が他にある等が考えられる。

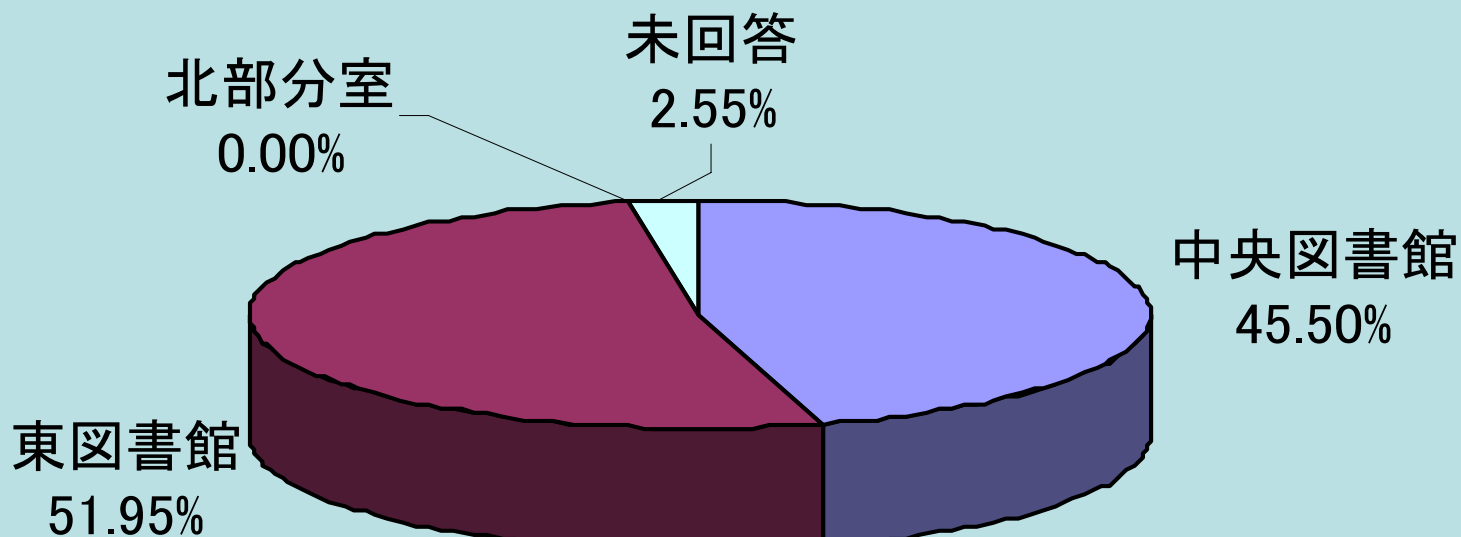
# 美濃加茂市立図書館利用者アンケート結果

## 問3 利用者の住所地



地区別の利用状況は、中央図書館は太田地区34%、古井地区14%、蜂屋地区12%と利用割合が高く、東図書館は、古井地区40%、加茂郡14%、可児市11% 市外が上位となっている。  
 加茂郡の利用者が多いことに関しては、“図書室”はあるが“図書館”が存在していないという理由が推測として挙げられる。  
 東図書館については、他の図書館が閉まっている月曜日に開館しているという点からも利用客が多い。

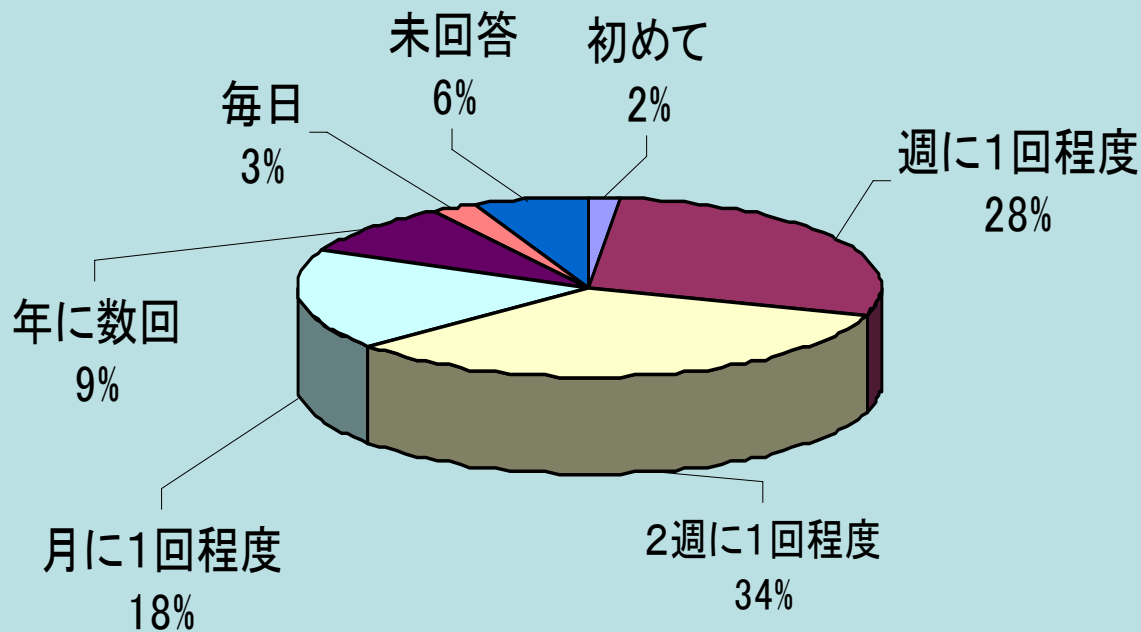
## 問4 主にどちらの図書館を利用されますか



東図書館(51.95%)、中央図書館(45.5%)と東図書館の方が若干上回っている。これは、毎月の来館者数統計とも一致する。

■ 中央図書館 ■ 東図書館 ■ 北部分室 ■ 未回答

## 問5 美濃加茂市図書館を利用される頻度はどれくらいですか



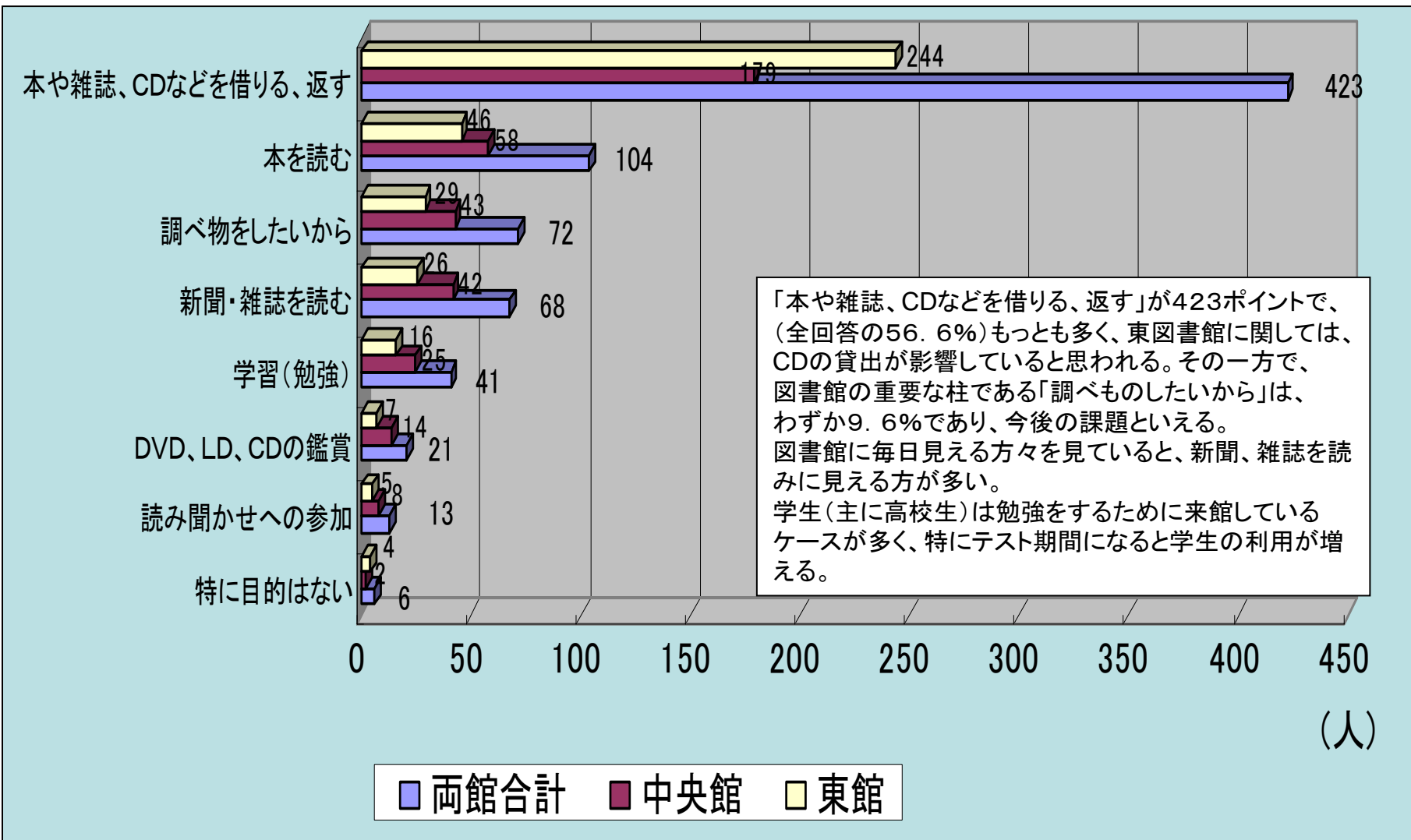
利用頻度は、「2週間に1回程度」(34%)、次に「1週間に1回程度」(28%)と続いており、図書・視聴覚資料の貸出期間にあわせて半数以上の方が来館、利用していると思われる。

この事から、図書館でおこなうイベントの告知は1ヶ月前に行わなくては図書館ユーザーの方にも伝わりにくい。

- |      |        |         |        |
|------|--------|---------|--------|
| 初めて  | 週に1回程度 | 2週に1回程度 | 月に1回程度 |
| 年に数回 | 毎日     | 未回答     |        |

# 美濃加茂市立図書館利用者アンケート結果

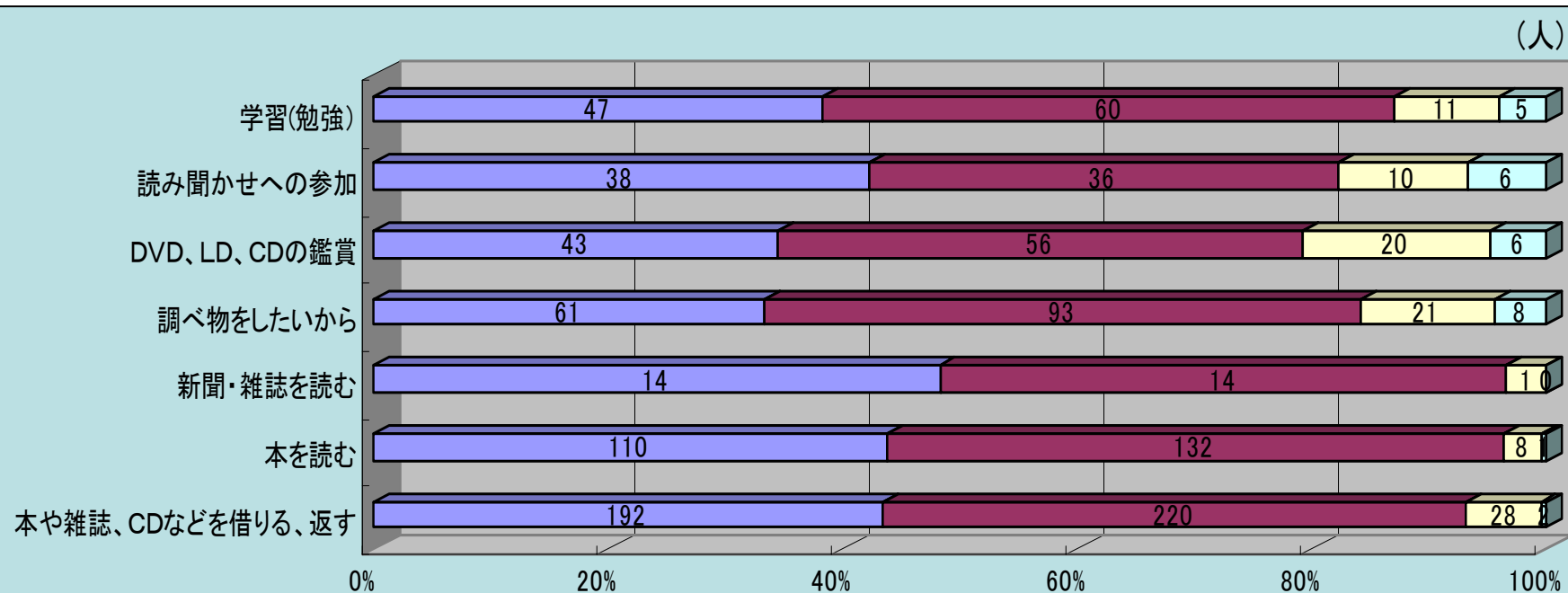
## 問6 今日どのような目的でこられましたか（2つまで○をつけてください）





# 美濃加茂市立図書館利用者アンケート結果

## 問7 満足度はどれくらいですか

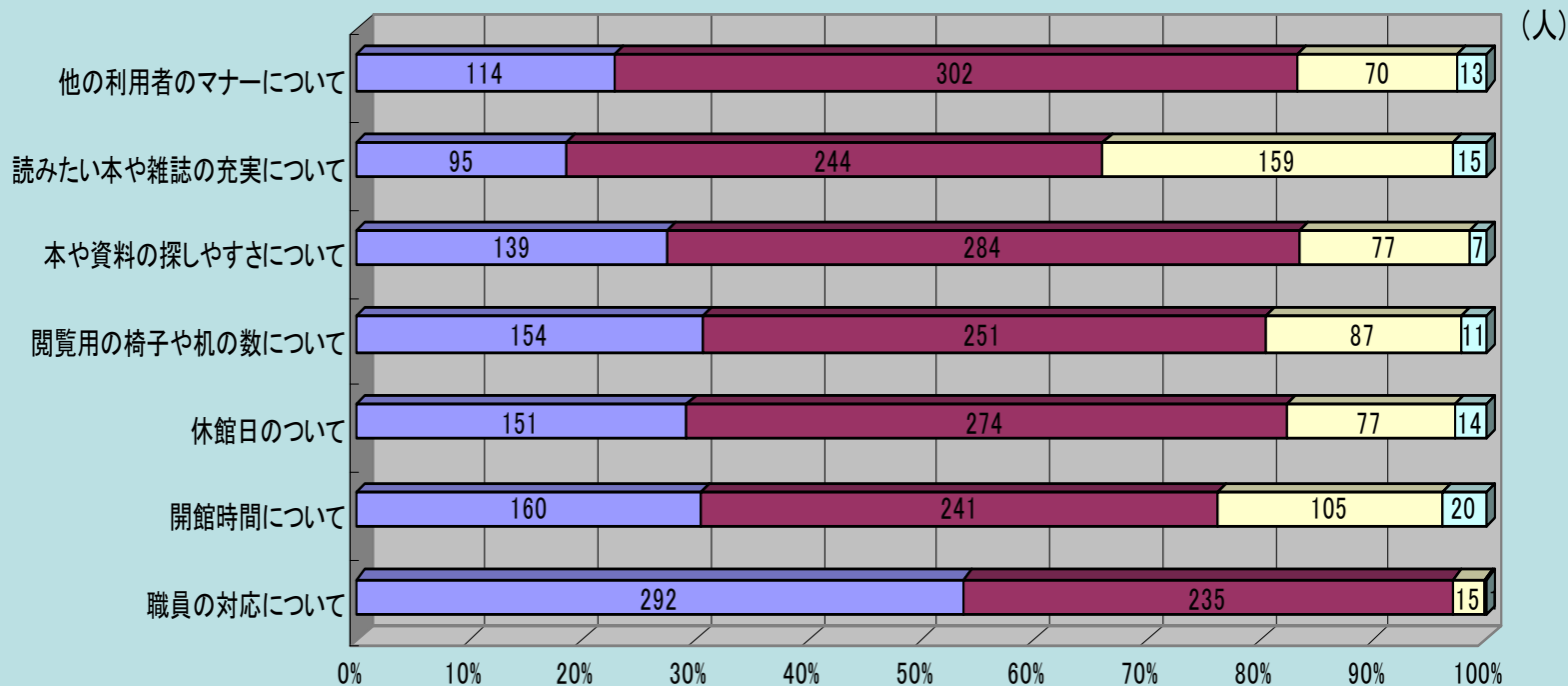


■ 大いに満足できた    ■ どちらかといえば満足できた    □ どちらかといえば満足できなかった    □ 満足できなかった

どの項目も「大いに満足」、「どちらかといえば満足できた」の合計が、約90%と高くなっており、9割の人がほぼ満足している。「本や雑誌、CDなどを借りる、返す」についての回答は442ポイントで、全回答の35.6%となっている。

# 美濃加茂市立図書館利用者アンケート結果

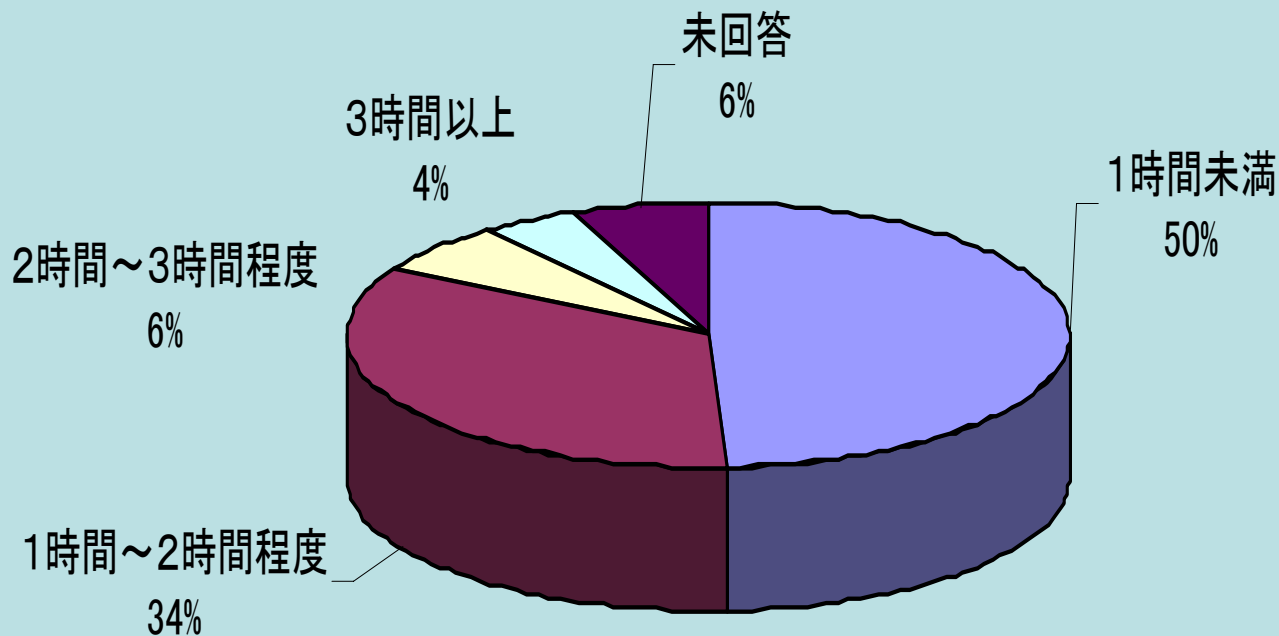
## 問8 当館の利用のしやすさについて、お尋ねします



■ 大いに満足している ■ どちらかといえば満足している □ どちらかといえば満足していない □ まったく満足していない

どの項目も、満足度が高いことがわかる。「職員の対応」は、回答者の97%が満足されている。開館時間や休館日についても、多くの方が現状で満足されているようである。多くの方に満足してもらえているようだが、満足度が最も低かった項目は、「読みたい本や雑誌の充実について」で、「満足」と答えた人は、回答者の66%と低くなっている。特に「大いに満足」と回答者は18.5%と調査項目中、最も低い割合となっている。厳しい財政状況のなか蔵書の充実が課題である。近年、雑誌の種類が大幅に減ったことが影響してか、「満足していない」という方もいる。

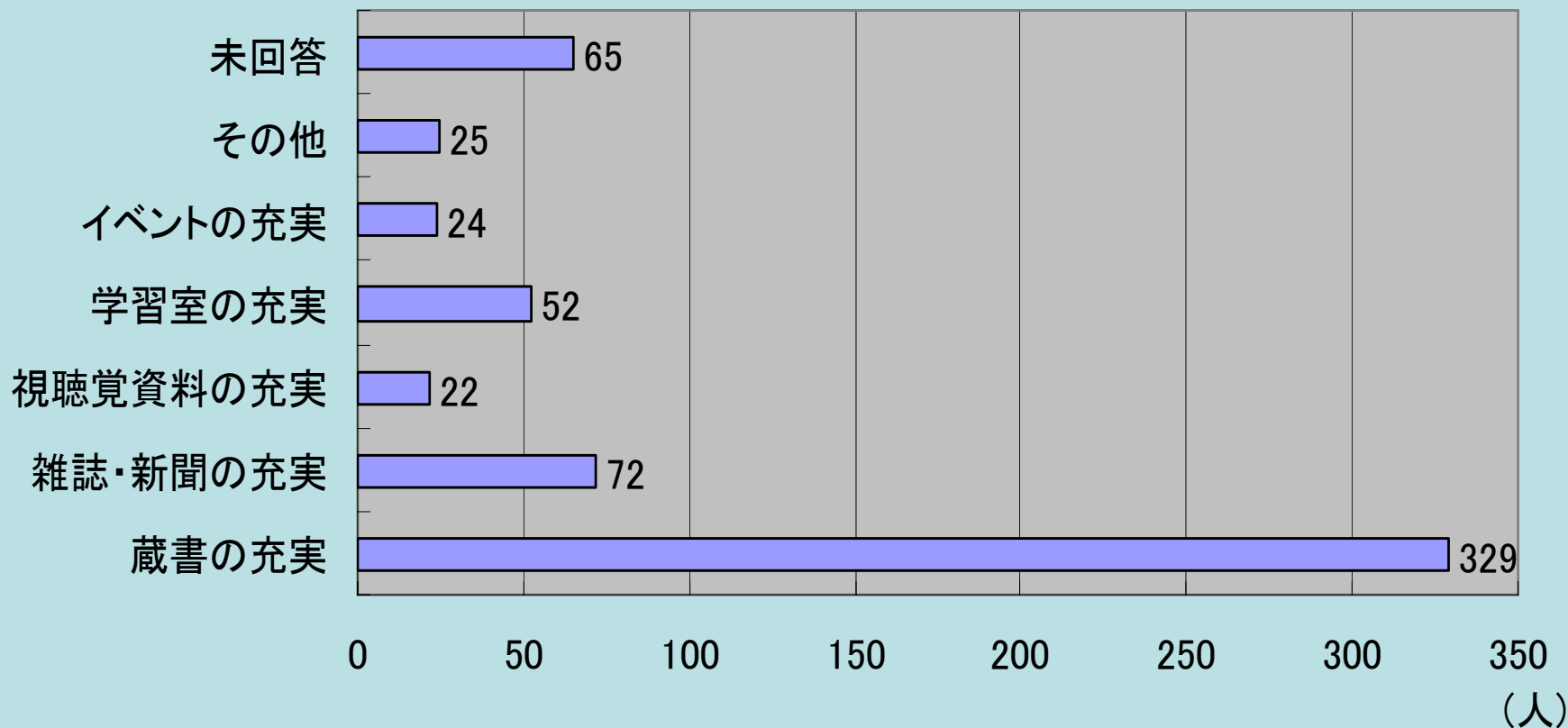
## 問9 利用時間はどのくらいですか



利用時間は、「1時間未満」(50%)、次に「1時間～2時間程度」(34%)となっている。  
図書館を訪れる方の半数は本を読む、調べものをするなど、一定時間滞在することを目的とする事が分かる。1時間未満の滞在が5割を占めていることから、貸出・返却のみを目的としている人が多い。

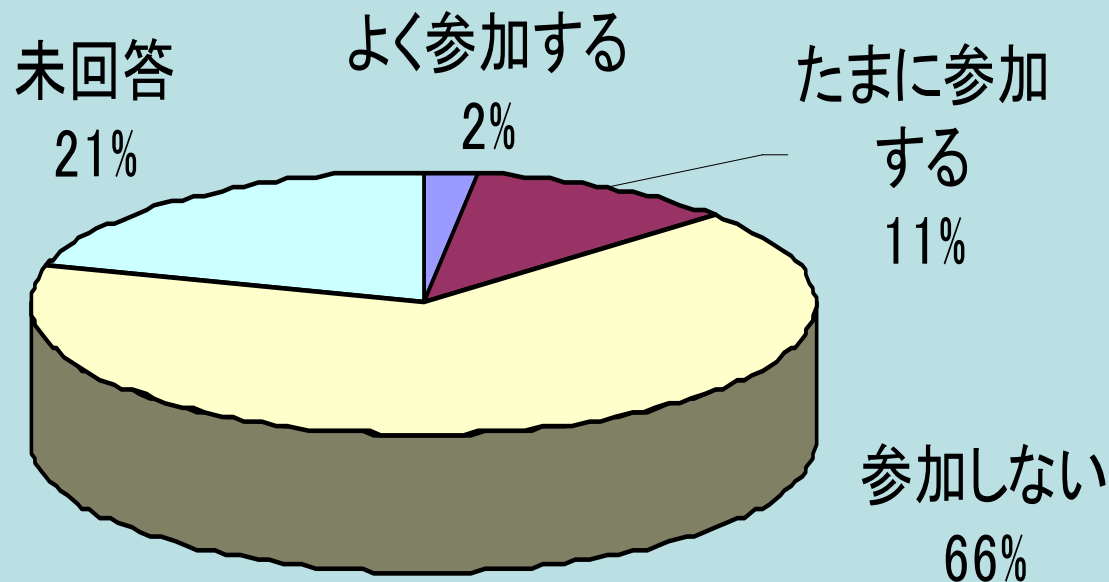
■ 1時間未満 ■ 1時間～2時間程度 ■ 2時間～3時間程度 ■ 3時間以上 ■ 未回答

## 問10 図書館サービスについて、何を充実して欲しいですか



全回答524ポイントのうち、「蔵書の充実」がもっとも多く329ポイントで全体の62.8%であった。「新聞、雑誌の充実」も含めると76.5ポイントと「図書館資料の充実」を望む声が多い。カウントはされていないが、複数意見で、「雑誌の充実」次いで「視聴覚資料の充実」が多かった。利用者は、図書(本)資料の充実だけではなく、「所蔵の充実」を多く望んでいると思われる。

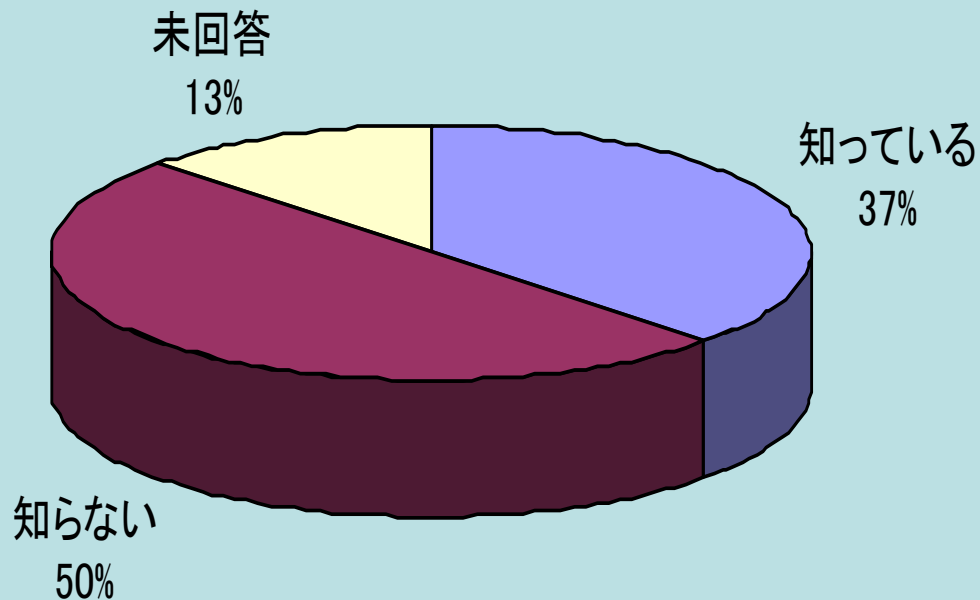
## 問 1 1 読み聞かせに参加されたことがありますか



■ よく参加する ■ たまに参加する □ 参加しない □ 未回答

「参加しない」(66%)がもっとも多く、子どもを連れていない方は、ほとんど参加していない。  
調査日には、中央・東図書館ともに読み聞かせを行っている土曜日が含まれており、「参加しない割合」が高いのが今後の課題である。最近の傾向として、土曜日の読み聞かせに参加する子どもの低年齢化が進んでおり、DVDやLDを見ていて、読み聞かせに興味を示さない子がいる。

## 問12 図書館のホームページはご存知ですか

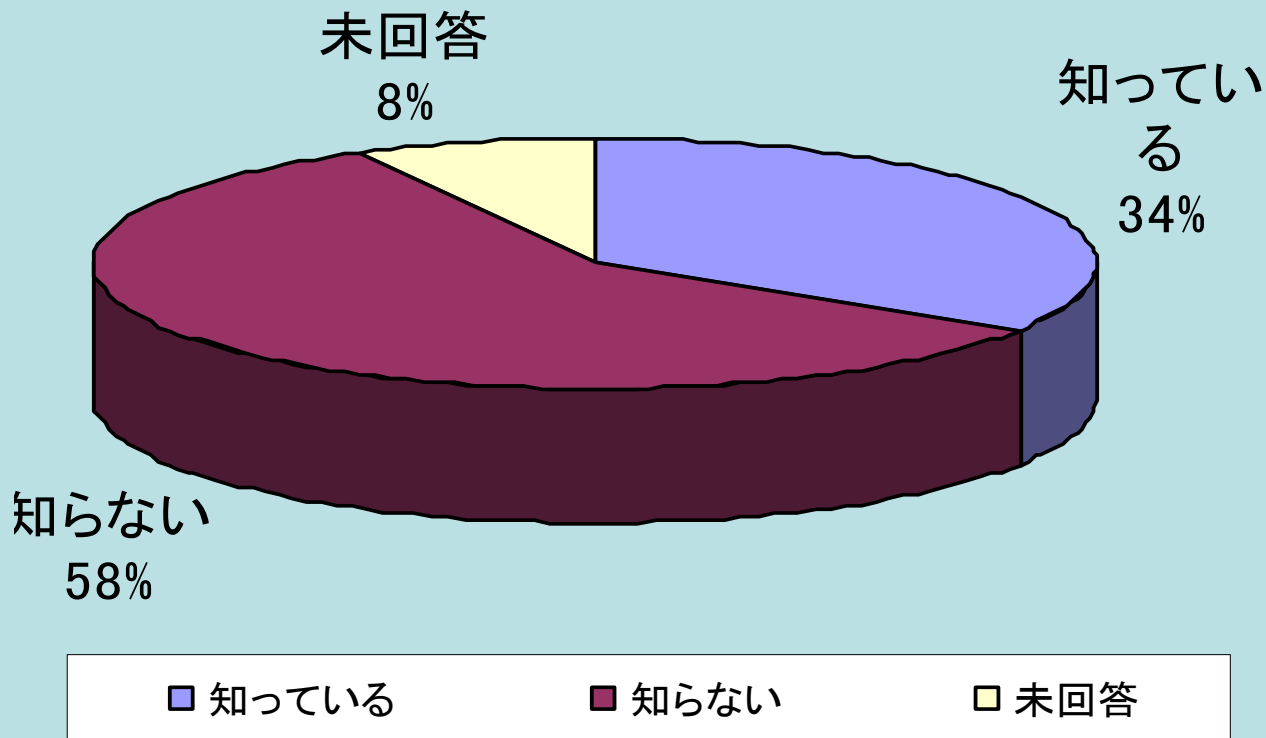


■ 知っている ■ 知らない □ 未回答

「知らない」(50%)が、半数を占めており、カードの作成時など、ホームページの存在をPRする必要がある。

特に、20代～50代のインターネットを身近に使われていそうな方を中心にPRをし(問2からの合計から)、半数以上の認知を実現をしたい。

## 問13 ホームページから、図書館の本が予約できることをご存知ですか



問12のホームページの存在を知らない方が多いことから、予約が出来ることも知らない方が多い。  
今後、HPからの予約者への連絡手続きがメール連絡も可能になることもふまえ、広報やカウンターでの周知が課題である。

---

ご協力ありがとうございました